

みどりみらい 2nd SEASON ぐんじとしのりの議会報告

2004/02/14 Vol. 22 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362
E-MAIL ID / toshigunji@hotmail.com

印西市議会/平成 15 年第 3 回定例会報告 (4)

いつもお世話になっております。印西市議会第 4 回定例会 (12 月議会) は、12 月 19 日 (金) にて、閉会しました。今回は、12 月定例議会についての最後のご報告です。ご質問、ご意見等ございましたら、お気軽にお寄せください。

12/9 (火曜日) に、個人質問に立ちました。以下、市当局の回答です。

1. 行政改革実施計画について

市では、本年 4 月に「行政改革大綱 (第 2 次改定)」に基づいて、行政改革実施計画を策定し、6 つの骨子と 34 の具体的な実施項目を掲げている。実施計画の内容について問う。

- 1) 「行政評価制度」の導入について、現在どのような検討がされ、市民への公表はどのように行われて行くのか。

(回答 / 総務部長)

「行政評価制度の導入」について、お答えいたします。行政評価制度につきましては、現在、試行という形で全庁に導入し、実施しております。導入経緯につきましては、平成 13 年度から 14 年度にかけて行政評価システム研究プロジェクト委員会を立ち上げ、導入に向けての取り組みを始め、その結果、印西市としての評価方法を 市民満足度の向上を目的に、基本計画に記載されております施策を評価することとし、また、評価方法といたしましては、市民満足度を計るために、市民アンケートを取り入れる事といたしました。

現在までの実施状況についてでございますが、まず、昨年 12 月 (*注 平成 14 年 12 月) に事務事業の洗い出しをして、施策体系整理シートの作成をし、それから、14 年度の評価票として 大きな施策評価票 96 件、重要事務事業評価票 157 件を作成いたしました。また、評価に反映させるため、市民満足度を図る市民アンケート調査*を今年の 5 月 (*注 平成 15 年 3 月) に実施しております。作成した評価票につきましては、予算編成に活かすとともに、実施計画をローリングする際の基礎資料として活用することになっております。

「市民への公表はどのように行われていくのか」につきましては、広報紙またはホームページを活用し、公表したいと考えております。

[参考] *平成 15 年 5 月実施 印西市住民満足度調査概要レポート (回収 676 人)

印西市 34 の施策中「住民が考える重要な施策ランキング」中

* 行財政改革への取り組み 。。。4 位 回答数 / 134

(1 位 / 交通網の整備・充実への取り組み (同 235)

2 位 / 高齢者福祉の充実への取り組み (同 146)

2 位 / 地域医療の推進への取り組み (同 146) となっております。

- 市民に対して 34 の施策の中で重要と考えるもの、3 つを挙げてもらった。)

(ぐんじとしのりからの 意見と 再質問)

「行政評価制度」は施行という形で全庁に導入し、実施しているということですが、誰が評価するのでしょうか？ 市民アンケートを取り入れるという事はわかりましたが、基本的には、職員による自己評価ではないかと考えます。私はこれでは甘いと思います。私は地方分権の推進を実践し、厳しい財政状況を乗り切るために、地方自治体は行政システム全体を抜本的に見直し、市民指向の経営体制を確立する必要があると考えます。

そこで、お聞きしますが、民間の発想で市の経営を評価することは考えられませんか？
行政運営全般についての市の組織や市政運営について、民間企業の経営改革の考えをとりいれ、
外部診断する、外部アセスが必要ではないか？ どのように考えますか？ ご回答下さい。

(回答/総務部長 抜粋)

必要性を認識しているので、今後の検討を行っていきたい。

(ぐんじとしのりから 市民の皆さまへ)

行政運営は、「議会で基本的な事項を決めて、それを行政が実現する」というのが現在の姿です。
これからの改革は、市民と行政がお互いの知恵を出し合いながら、限られた経営資源の中で、
住民福祉の増進に努め、最小の経費で最大の行政サービスを提供するためには、連携と協力を
積み重ねていき、民間の発想を充分に取り入れ、協働による新しい行政運営を求めていくべき
ではないかと考えます。

これにより、市民と行政が手をとりあって「豊かな北総の中核都市 いんざい」を創造して
 いくことができるものと私は期待しております。

議会だより編集委員会 視察研修に行っていました。

1月19日(水曜日)に岡田印刷と埼玉県上福岡市を日帰りで訪問し、視察研修を行いました。

岡田印刷(柏) ... 議会だよりの製作を行っている会社で、編集印刷過程についての
 説明を受けました。

上福岡市 ... 議会だよりの編集にあたり、オブザーバーを介した編集作業について
 上福岡市の議会だよりを見ながら、研修を受けました。

(オブザーバーとして、業者が編集会議や紙面づくりをサポートし、
 ノウハウを提供することを行っているとのことでした。)

- 印西市では現在5人の委員と事務局が自らの手で紙面構成を行っております。

2市2村合併の現状について ~ 合併はまだ決まっていません。

私のもとに、多くの方より、「新市の名前は
 どうなるのでしょうか?」「いつから新しい
 市になるのでしょうか?」といった疑問や
 質問が寄せられております。

当初の想定では、

- * H16/3 新市建設計画の発表
- * H16/5 合併協定書への調印
- * H16/6 議会承認(2市2村)
- * H17/4 新市誕生

というスケジュールになっていましたが、

白井市が市町村合併について、住民投票を
 行うということを事実上決定した為、この
 スケジュールは変わることになりそうです。

(3月の白井市議会定例会で住民投票条例
 が提案されるようです。)

また、7月に予定されている「印西市長選
 挙」以降に合併協定書への調印をすべきで
 あるとの声もでており、議会での承認議決
 が9月になりそうな情勢です。(今後につ
 いては、合併そのものについても不透明な
 情勢があるのが事実です。)

印西市 平成16年 第1回定例会が開催されます。

2月25日(水曜日)~3月24日(水曜日)までの会期で、平成16年度の印西市歳出歳入予算
 審議を中心に開催される予定です。私の個人一般質問の内容については、次回この紙面にて
 お知らせします。

いつもご支援ありがとうございます。この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、
 ご批判、皆様からのご相談はいつでも承ります。よろしくお願い致します。ぐんじとしのり